

以下の認定要件1～5の中で、2つ以上該当していること。

申請項目	認定要件	認定項目／申請内容 ※該当項目に○をつけてください	
☐	1 長時間労働の解消に取り組んでいる企業	右のア～エのうち、実績が1つ以上ある。	ア 前年度において週労働時間が60時間以上の労働者の割合が5%以下である _____%
			イ 前年度の年次有給休暇取得率が60%以上である _____%
			ウ 所定外労働を削減するための措置をとっている
			エ 時間単位の年次有給休暇制度を導入している
☐	2 女性が働きやすい企業	右のア～オのうち、実績が1つ以上ある。	ア 係長相当職以上に占める女性の割合が20%以上である _____%
			イ 前年度において採用した労働者に占める女性の割合が20%以上である _____%
			ウ 女性の役員がいる _____人
			エ 結婚・出産・育児・介護等により離職した女性労働者を過去2年以内に再雇用した _____人
			オ 不妊治療を始めとした治療と仕事の両立を図るための休暇制度を導入している（就業規則等に規定していること。年次有給休暇は含まない。）
☐	3 多様な働き方を選べる企業	右のア～オのうち、申請時から過去2年以内に利用実績が1つ以上ある。（育児だけでなく介護によるものも対象）	ア 短時間勤務制度
			イ 所定外労働をさせない制度
			ウ フレックスタイム
			エ 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ（時差出勤の制度）
			オ 在宅勤務等制度（就業規則等に規定していること。）
☐	4 従業員の家庭生活への参加を促進している企業	右のア～エのうち、申請時から過去2年以内に利用実績が1つ以上ある。	ア 育児休業（2週間以上） _____人
			イ 介護休業 _____人
			ウ 子の看護等休暇 _____人
			エ 介護休暇 _____人
☐	5 働きやすい職場づくりに取り組むことを宣言している企業	右のア、イのうち、実績が1つ以上ある。	ア イクボス宣言をしている（県に宣言書を届出していること。）
			イ 健康事業所宣言をしている

備考 実績のわかる資料（算出根拠資料や労働者の休業申出書等）、その他参考となる資料を添付すること。